

令和3年度 建設部長マニフェスト(総括)

建設部長

久保田 和憲

【基本方針】

道路、橋梁、公園、住宅など生活を支える社会資本が将来にわたって機能を発揮し続けるため、適切な整備と維持管理を実施するとともに、災害に強く信頼性の高い広域幹線道路等の事業を促進します。

また、令和元年台風災害からの復旧事業を完成させるとともに、市民が安全で安心な暮らしができるよう浸水対策を進めます。

【重点目標】

1. 道路・河川・公園などの社会インフラの持続可能な維持管理

達成
状況

達成

○内容

- 持続可能な社会インフラを目指し、適切な維持管理の実施と地域住民との協働による維持補修を行います。
- ・ 橋梁(80橋)の点検を計画的に実施するほか、橋梁長寿命化修繕計画を策定(修正)します。
- ・ 老朽化した橋梁(7橋)、公園施設(2施設)、道路舗装(2路線)の補修に取り組みます。
- ・ 地域の課題である市道等の道路及び小水路について、市民協働道路等維持補修事業により、令和3年度内に、市内15箇所の整備・補修を実施します。
- ・ 久慈市公営住宅等長寿命化計画により、令和3年度内に、10戸の市営住宅の用途廃止(解体)を行います。

●取組結果

- ・ 道路橋定期点検業務で、80橋梁の点検を実施し、橋梁長寿命化のための修繕計画を改定しました。
- ・ 橋梁補修工事では、枝成沢橋、西の沢2号橋、細沢橋を実施し、久慈橋、新中の橋、天満橋工事については、R4に一部工事を繰越し施工中です。また中の橋の補修工事のため補修設計を実施しました。公園施設では久慈川河川公園のスイング遊具3基を更新し、道路舗装は、夏井川線、大崎本通り線の工事を実施しました。
- ・ 市民協働道路等維持補修事業は当初予算分10箇所と、9月補正予算分5箇所、計15箇所について道路や水路の整備・補修を市民と一緒に実施しました。
- ・ 市営住宅については、老朽化の著しい夏井早坂市営住宅10戸について、用途廃止(解体)を行い、公共施設の縮減を行いました。

2. 災害に強いまちづくり

達成
状況

達成

○内容

- 台風被害の早期復旧を目指すとともに、浸水対策や法面対策など防災対策を行います。
- ・ 令和元年台風第19号より被害を受けた道路(26件)、河川(13件)の全ての復旧工事の完了を目指します。
- ・ 崩落等の危険性のある道路法面等(2路線)の補修に取り組みます。
- ・ 豪雨時に生じる道路冠水等(2路線)の解消に取り組みます。
- ・ 小規模河川(1河川)の整備により、市街地の浸水被害の解消に取り組みます。
- ・ 民間木造住宅の耐震診断(5戸)と耐震改修(1戸)を補助します。

●取組結果

- ・ 令和元年台風第19号による被災箇所39件の道路・河川復旧工事は全て完成し、道路法面工事は久喜漁港線、天田内三日町線の工事を実施し防災対策を行いました。
- ・ 道路冠水対策では山岸線(畑田)の工事を実施し、沢山通り線(門前)は用地買収と電柱移設を行っているところであり、今後、工事を進めていきます。
- ・ 小規模河川は白山川で工事を行い浸水対策に取り組みました。
- ・ 建築物の耐震化を促進するため、民間木造住宅耐震診断5戸を実施し、耐震改修工事1戸の改修補助を実施しました。

3. 社会インフラの充実

達成
状況

達成

○内容

- 広域幹線道路等の要望活動を行い、早期完成・事業促進に向けて取り組むほか、幹線道路の整備を行います。
- ・ 幹線道路等の市内道路網(1路線)の整備を進めます。
- ・ 交通渋滞等のボトルネック(1箇所)の解消に取り組みます。

●取組結果

- ・ 三陸北縦貫道路や国道281号等の事業促進に向けた要望活動を国土交通省、岩手県等に行うと共に、八戸・久慈自動車道完成記念大会を11月19日に開催し、住民や沿線市町村、国、県への広域幹線道路の必要性や今後の利活用推進の醸成に努めました。
- ・ 三陸沿岸道路については、最後の整備区間となる野田久慈道路を含む全線359kmが12月18日に開通し、沿岸都市間の交通アクセスが飛躍的に向上しました。国道281号については、下川井トンネルが2月5日に開通し、交通難所が解消されました。
- ・ 広美町海岸線(湊橋)の整備については、9月23日に開通式を行い、市民に完成効果の周知を図りました。
- ・ 朝夕の渋滞が激しかった小久慈町線長内橋袂交差点については、9月28日に開通式を行い、渋滞解消と交通安全向上を図りました。

4. 安全・安心な交通の確保

達成
状況

達成

○内容

- 歩行者の通行の安全性を確保するとともに、交通の円滑化を図るため、歩道や区画線・防護柵の整備に取り組みます。

●取組結果

- ・ 歩行者通行の安全確保のための区画線工事は、当初予算分について門前田屋線ほかで工事を実施し、更に緊急の通学路の安全対策として、9月補正予算分で区画線等の追加対策工事を実施しました。また、防護柵工事は、久慈夏井線で行いました。